

平成28年度 基本評価調書

施策名	防災危機管理対策の推進	所管部局	警察本部	作成責任者	警務部長 和田 薫	施策コード	21	03
		照会先	警務部警務課企画係 011-251-0110(内線2620)	関係課	警察本部各部			

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

1 目標等の設定

総合計画等の位置づけ	総計	大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	総合計画の指標
		1	生活・安心	(6) 安全・安心な生活の基礎となる防災体制の確立	防災体制の整備や防災教育による地域防災力の向上
	北海道創生総合戦略	A2522	北海道強靱化計画	B1725.B2212.B2213.B2231.B3113	新・北海道ビジョン C09103
	特定分野別計画等	北海道地域防災計画、北海道防災対策推進計画			
現状と課題	<p>・本道においても大規模な地震・津波の発生、火山噴火や豪雨・豪雪などの自然災害の発生が予想されている。事故災害や複合災害を含むあらゆる災害を想定し、人命救助や被害の拡大防止などを基本とした様々な対策を組み合わせる必要がある。</p>			<p>施策目標</p>	<p>災害発生時における道民の生命、身体及び財産を保護するため、管内の実態に即した大規模災害等への危機管理対策の強化、大規模災害等発生時における迅速・的確な初動措置、災害時の円滑な交通確保、航空機による安全かつ効果的な災害対策活動を行うための体制の構築、救助活動等に不可欠な情報基盤、資機材の整備を推進する。</p>
施策の推進体制 (役割・取組等)	<p>【防災対策】 [道警]救出救助部隊等の災害対応能力の強化、住民等への情報伝達体制の強化、民間企業・団体との災害協定の締結 など [市町村]自主防災組織の充実、住民の自発的な防災活動の推進 など [民間]道、市町村、防災関係機関及び自主防災組織等が行う防災対策への協力、防災体制の整備や防災訓練の実施 など</p>			<p>施策の予算額</p>	
				H27	157,955
				H28	224,697
H29	-				
今年度の主な取組	<p>土砂災害警戒区域を始めとする管内危険箇所の実態把握の徹底と各種計画・マニュアル等対処要領の見直しの実施、情報収集・集約要員の任務分担の明確化による情報収集体制の確立、住民の危機意識を醸成する各種広報及び訓練の実施、各種装備資機材の恒常的点検と習熟訓練の実施、災害図上訓練等の各種訓練の反復実施による事案対処能力の向上、消防、自衛隊、海上保安庁、DMAT等関係機関と連携した実践的共同訓練の実施</p> <p>大規模災害発生時の情報収集体制の確立と断片情報を含む迅速な報告連絡の徹底、警備本部等の設置など指揮・支援体制の確立、迅速な部隊・装備資機材の投入による的確な初動措置と被害拡大の防止、自治体、消防、自衛隊等関係機関との緊密な連携・共同による事案対処、事案対処・初動措置結果の検証と各種警備計画・マニュアル等の見直しの実施</p>			<p>緊急交通路等における交通安全施設の効果的な整備の推進、北海道防災総合訓練等を踏まえた航空機の安全運航や災害時における活動・連携についての協議等による関係機関との連携強化や安全で効率的な航空機の運用体制の確立、効果的な訓練環境の整備に向けた取組の推進、他県との合同訓練による連携の強化、災害用資機材の整備推進、警察ヘリコプター用映像伝送システムや災害用資機材等の国費による整備を国に要望</p>	

1 - 2 取組の結果

(1) 主な取組の実績と成果	(関連する計画等)		
	実 績 と 成 果 等	総合戦略	強靱化
情報伝達、非常招集、災害警備本部設置、代替施設への機能移転など指揮体制を迅速に確立するための初動対処訓練や解体予定の駐在所等を活用した倒壊家屋からの救出救助訓練など、災害発生時を想定した実践的な訓練を実施したほか、災害図上訓練を反復して実施し、職員の対処能力の向上を図った。	A2522		C09103
継続して実施している災害危険箇所の実態把握の結果や各種訓練の検証結果に基づき、災害警備計画等の必要な見直しを行い、有事における迅速な対処と真に機能する態勢の確立を図った。	A2522		C09103
自治体や町内会等が主催する防災訓練に参加し、住民の避難訓練、防災関係機関との合同による救出救助訓練等を実施したほか、各種イベント等を活用した災害広報、高齢者等に対する防災講話、外国人留学生に対する図上訓練や避難訓練を実施するなど、地域防災力の向上に向けた取組を推進し、住民の災害に対する危機意識の醸成を図った。	A2522		C09103
被害実態の早期把握、緊急交通路の確保、被災者の救出救助など、災害時に迅速的確な措置が講じられるよう、防災関係機関や災害派遣医療チーム(DMAT)等との共同によるブラインド方式の総合的な実践訓練や厳冬期における災害の発生を想定した孤立集落への雪上移動訓練、雪上搬送訓練、雪崩埋没車両等の捜索・救出救助訓練等を実施し、防災関係機関等との連携の強化、広域緊急援助隊等専門部隊の災害対処能力の向上を図った。	A2522	B2213	C09103
・連続して上陸した台風による大雨災害の発生に伴い、警察本部、各方面本部、関係各警察署に災害警備本部等を速やかに設置し、情報収集、指揮・支援体制の確立を図ったほか、北海道危機管理センターに職員を派遣し、航空機の運航に係る調整や災害情報の共有を図るとともに、市町村、気象台等と情報の共有を図り、被害実態の把握、危険箇所の警戒など、迅速的確な災害警備活動を実施した。 ・航空機により広範囲に渡る調査を速やかに実施するとともに、上空から撮影した被災地域等のリアルタイム映像を警察本部のほか、北海道危機管理センターに配信し、被災状況の正確な把握と情報の共有を図った。 ・災害が想定される地区に必要な装備資機材を携行した部隊を前進待機させ、有事に備えた態勢を迅速に確立したほか、車両の埋没が想定された土砂崩れ現場における消防と連携した捜索活動、浸水地域における自衛隊と連携した救助活動、車両等で孤立している被災者に対する道防災ヘリ等と連携した航空機による救助活動、地域住民や障害者施設の住民等の避難誘導、航空機や部隊による行方不明者の捜索活動など、各種災害警備活動を迅速的確に実施した。			
緊急交通路等における交通情報提供設備や信号機電源付加装置の更新等を優先するなど、効果的・効率的な整備を推進し、交通の安全と円滑を図った。		B1725	
北海道ヘリコプター等運用調整会議において災害時の活動に関する各種協議等を実施し、関係機関との連携強化を図ったほか、北海道災害対策本部指揮室設置訓練、北海道防災総合訓練、ノーザンレスキュー訓練等に参加し、安全で効率的な航空機の運用体制を構築した。		B2212	
原子力災害、大規模自然災害発生時の災害警備活動に必要な資機材や、交番、駐在所に配備する初期的災害用救助資機材を整備し、災害対処能力の向上を図った。		B2231	

(2) その他の取組の成果等

<p>国等提案・ 要望状況</p>	<p>・大規模災害等の緊急事態に的確に対処するため、警察庁に対し、救出救助用資機材やヘリコプター用装備品、活動用特殊車両の整備について要望を行った。(H28.8月)</p>	<p>施策に 関する 道民ニーズ</p>	<p>・道警察が平成26年10月に実施した道民の意識調査において、「地域で大規模な災害が発生した際、警察に最も期待する活動」に関し、「避難誘導、避難路の確保、交通整理」が最も多く、全体の約4割を占めており、次いで「救出・救助活動」が約3割となっている。</p> <p>・上記の結果を踏まえ、自治体や町内会が主催する防災訓練において避難訓練等を実施するなど地域防災力の向上を図っているほか、防災関係機関等と連携した実践的な救出救助訓練を実施するなど災害対処能力の向上を図っている。</p>
-----------------------	--	------------------------------	---

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

2 連携の状況

2 - 2 連携の取組状況

総合計画の 位置付け	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
	北海道、市町村、関係機関及び地域住民と連携し実践的かつ現実的な訓練を実施することにより、防災対策等の課題を抽出するとともに必要な検証を行い、地域における防災対策の推進を図る。	N0102	総務部危機対策課	北海道地域防災計画に基づく北海道防災総合訓練、北海道原子力防災訓練に参加し、北海道、関係市町村、関係機関、地域住民と連携し、情報収集・伝達、救出救助、住民等避難、住民避難バス先導、交通規制・交通整理など実践的な訓練を行い、災害対処能力の向上を図った。(防災総合訓練～H27.11.2実施、H28.10.25実施予定、原子力防災訓練～H27.10.21実施、H28.11実施予定)

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3 - 2 成果指標の達成度合

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	-	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H31					
警察本部及び警察署の耐震化率(%)		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H31	達成度合	-	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
		基準値	97.1	目標値	97.1	最終目標値	100					
〔指標の説明〕 被災地での中核拠点となる警察施設の耐震化の割合	北海道強靱化計画	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	-	-	100.0	現時点で、現在の実績値から、取組によって変動する見込みがないことから、達成度合による判定は不可である。
				増加		$\frac{(\text{実績値})}{(\text{目標値})} \times 100$		実績値	97.1	97.1	97.1	
								達成率	-	-	97.1%	

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H25	年度	H28	最終年度	H28					
警察無線中継所リンク回線の高度化達成率(%)		基準年度	H25	年度	H28	最終年度	H28	達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
		基準値	4.4	目標値	71.0	最終目標値	71.0					
〔指標の説明〕 警察情報通信基盤の耐災害生の強化の割合	北海道強靱化計画	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	71.0	71.0	71.0	平成27年度からの2カ年計画で推進しており、平成28年度内に完了予定である。
				増加		$\frac{(\text{実績値})}{(\text{目標値})} \times 100$		実績値	4.4	71.0	71.0	
								達成率	6.2%	100.0%	100.0%	

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合		評価年度		達成度合の分析 ほか
		基準年度		年度		最終年度						
〔指標の説明〕		基準年度		年度		最終年度		達成度合		評価年度		達成度合の分析 ほか
		基準値		目標値		最終目標値						
〔指標の説明〕		根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値				達成度合の分析 ほか
								実績値				
								達成率				

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合		評価年度		達成度合の分析 ほか
		基準年度		年度		最終年度						
〔指標の説明〕		基準年度		年度		最終年度		達成度合		評価年度		達成度合の分析 ほか
		基準値		目標値		最終目標値						
〔指標の説明〕		根拠計画		達成率の算式		達成率の算式		目標値				達成度合の分析 ほか
								実績値				
								達成率				

本施策に成果指標を設定できない理由								判定 (直近の達成率(%))	A	B	C	D	-	結果
									100以上	90以上100未満	80以上90未満	80未満	算定不可	
主要指標														
関連指標									1				1	

5 一次評価結果

	評価判定	成果指標の全体分析	施策全体に係る分析 (具体的成果・連携状況)	判定
主要指標			<p>< 施策全体に対して、漏れなく有効な取組がなされているか ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続した災害警備計画の見直し、関係機関等との合同訓練の実施、緊急交通路等における交通安全施設の効果的な整備、航空機保有機関との連携強化に関して、効果的な取組を推進していることが認められる。 	+ 評価
関連指標	-	<p>< 警察本部及び警察署の耐震化率 [-] ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現時点で、現在の実績値から、取組によって変動する見込みがないことから、達成度合による判定は不可である。 <p>< 警察無線中継所リンク回線の高度化達成率 [A] ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度からの2カ年計画で推進しており、平成28年度内に完了予定である。 	<p>< 施策を推進するに当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害等緊急事態に要する特殊装備品や特殊車両の整備に向け、必要な要望を国に対して実施しており、状況の進捗が認められる。 <p>< 道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立てているか ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害発生時の警察活動に関し、道民の意識調査を実施しており、施策の推進に役立てている。 <p>< 施策を推進するに当たり、他の施策、部局と連携した成果を確認できるか ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・道、市町村、防災関係機関、DMAT、町内会等と連携した防災訓練や救出救助訓練を実施しているほか、積極的な情報交換を行うなど、関係部、関係機関等と連携した成果を確認できる。 	

総合評価	概ね順調に展開	評価の概要	指標の達成度合は順当であることから、評価は「概ね順調に展開」とする。
------	---------	-------	------------------------------------

次年度に向けての課題と今後の方向性 (対応方針)			(関連する計画等)		
方針	課題	方向性	総合戦略	強靱化	ビジョン
	各種訓練等の実施に基づく検証結果や災害危険個所の再点検による災害警備計画の見直し等災害に係る危機管理体制の再構築を継続的に推進する。		A2522		C09103
	大規模災害の発生を想定した初動対処訓練や救出救助訓練等を反復・継続して実施し、災害対処能力の一層の向上を図るとともに、積極的に自治体や地域住民等と連携した防災訓練等に取り組むなど、官民一体の取組を継続し、地域防災力の強化を図る。		A2522	B2213	C09103
	更新時期を迎えた交通安全施設等の計画的な更新、整備を推進する。			B1725	
	北海道防災訓練や他の機関が主催する訓練を踏まえ、航空機の安全運航や災害時における活動・連携についての意見交換や協議等により、更なる相互連携や安全で効率的な航空機の運用体制の確立を図る。			B2212	
	災害対処能力の向上を図るため、災害用資機材やヘリコプター用映像伝送システムなどについて、国又は道による整備を推進する。			B2231	

Check 施策評価

6 二次評価結果（知事による評価）

改善意見	
------	--

平成28年度 基本評価調書

施策名	防災危機管理対策の推進	施策コード	21-03
-----	-------------	-------	-------

Check	事務事業評価	Action
-------	--------	--------

7 二次評価結果（知事による評価）

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)							二次政策評価		主な対応	
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
21460300	地域警察費(北海道強靱化計画経費)					継続(縮小)	継続(縮小)	縮小	縮小		縮小	
21370200	交通安全施設整備費(北海道強靱化計画経費)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
21460100	防災危機管理対策費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
21460200	防災危機管理対策費(北海道強靱化計画経費)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	

施策名	防災危機管理対策の推進	施策コード	21	03
-----	-------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

8 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への主な対応

対応方針	主 な 対 応
	<ul style="list-style-type: none"> <新たな取組等> ・いかなる大規模災害に対しても的確に対処できるよう、災害に係る危機管理体制の点検及び構築に関し、当面の課題と持続的推進事項を定め、部門横断的な災害対策を持続的に推進する。
	<ul style="list-style-type: none"> <新たな取組等> ・大規模災害の発生を想定した消防、自衛隊、災害派遣医療チーム等との連携を重視した訓練の実施、北海道や市町村が実施する防災訓練等への積極的な参加など、災害対処能力の向上を一層図る。(地域警察費(北海道強靱化計画経費))
	<ul style="list-style-type: none"> <新たな取組等> ・光ビーコン、交通情報板、交通監視用カメラ及び信号機電源付加装置について、更新を優先とした整備を推進する。(交通安全施設整備費(北海道強靱化計画経費))
	<ul style="list-style-type: none"> <新たな取組等> ・北海道ヘリコプター等運用調整会議への積極的な参画、各機関との合同訓練や夜間における飛行訓練等の実施、広域運用マニュアルの見直しなど、有事に備えた対策を一層推進する。
	<ul style="list-style-type: none"> <新たな取組等> ・備蓄食糧、原発災害対策機材、災害用・訓練用資機材の整備による災害対処能力の向上を図る。(防災危機管理対策費、防災危機管理対策費(北海道強靱化計画経費)) <廃止・縮小、見直しを行った取組等> ・交番等に対する災害資機材の整備が終了したことから「地域警察費(北海道強靱化対策経費)」を縮小する。

（2）二次評価結果への主な対応

意見区分	主 な 対 応	意見区分	主 な 対 応

平成28年度 基本評価調書

施策名	防災危機管理対策の推進	施策コード	21	03
-----	-------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

9 事務事業評価結果（方向性）への対応状況（各部局等が実施）

（1）事務事業評価で示した方向性への対応状況

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果	事業	事業	3 事業	1 事業	事業	事業	事業	4 事業
反映結果	事業	事業	3 事業	1 事業	事業	事業	事業	4 事業

（2）次年度新たに実施する事業

次年度新規事業(予定)
事業